



北のシュプール

第498号

発行 北海道勤労者スキー協議会機関紙部 編集責任者 金濱 茂
 札幌市白石区平和通3丁目北 3-13-202 tel&fax:011-784-3272 郵便振替 02700-7-48231
 ホームページ: <http://www.wsah.info/> e-mail: wsaj.hokkaido@gmail.com

2025

年頭のご挨拶



新年、あけましておめでとうございます。

会長 島崎 徳明

今年はゲレンデコンディションがとても良く、快適なスキーシーズンになりそうです。新型コロナウイルスの感染は少し落ち着いてきたかに見えますがインフルエンザの急拡大が心配です。早く安心できる環境になって欲しいものです。日常生活に目を向けると物価高の嵐が吹き荒れています。働くものと年金生活者の収入が増えない中で、物価高と社会的負担が生活を圧迫しています。

かつて職場の同期会で年一回の宿泊スキーを計画して、ニセコのペンションに行っていました。その時、退職したらペンション経営をと友人が語っていたのを記憶していますが現在の状況ではとても考えられません。当時は大幅な賃金アップもあり、少し希望があった気がしています。退職高齢者が安心して暮らせることが勤労者にとっても希望が持てる労働環境だと思います。また、大学を卒業した青年が奨

学金返済の重圧に苦しむ現実にも心が痛みます。授業料の無償化を含めて、教育費の負担が軽減される制度の確立が必要です。

世界に目を向けると、様々な国で国内政治の混迷が深まっているようにも見受けられます。依然として、ロシアの軍事行動を含めて武力衝突の拡大が続いています。武器によらない紛争解決を願う国際的連携を今こそ発揮すべき時ですが日本の状況は平和を求める国民的な願いに反して、軍事力強化の予算処置が強化されています。世界に誇る平和主義を定める憲法に沿った国家の歩みが今こそ求められています。

昨年の衆議院選挙では政党の裏金作りが表面化して、国民生活とは遠く離れた金権腐敗政治に繋がっていると政権与党の大敗となりました。国民の願いである生活者優先の政治が行われるように政治資金の透明性がしっかりと確保される必要があります。

2025スキーシーズンはリフト料金の大幅な値上げもあり、経済的負担が増えますがスキー愛好者の期待に応える取り組みの継続は必要です。カムイリンクスでのフェスティバル、3月のクラブ対抗競技大会はスキーを広める一大イベントです。各クラブの力を結集して、スキーの楽しさを広げる取り組みとして大成功させたいものです。

クラブ、会員の皆様のさらなるご協力をお願い致しまして新年のあいさついたします。



新年明けましておめでとうございます。

理事長 三浦 裕子

今シーズンは12月からの十分な降雪があり、研修会が行われた札幌国際スキー場は大いに賑わいをみせていました。会員の皆様におかれましては、楽しいシーズンをスタートさせた事と存じます。昨年は、元旦に石川県能登地域に地震が発生、さらに9月の豪雨と、二度の災害で甚大な被害を受けました。お見舞いを申し上げますと共に一日も早い復興を願っております。

現在の物価高騰の影響により、スキー場のリフト券やレストランの食事、交通費なども軒並み値上がり、娯楽費を抑えることによるスキー人口減少に拍車がかからないかの不安と、道民割りやシニア割りなどの工夫、値上げに見合ったサービス向上な

どスノースポーツをする上での道民の声を道スポーツ連盟と連携し自治体や企業にも機会があるごとに訴えて行きたいと考えます。

また、日本社会は超高齢化で人材不足があらゆる面で深刻な問題となっていますが、私たち道スキー協も、活動を継続維持して行くためには、新会員の獲得を行いながら、特に若年層会員に協力してもらい、「組織拡大」と「技術向上」を車の両輪のようにバランスを取りながら活動を展開して行きたいと考え、この課題は常任理事会でも毎月の会議で時間を割いて議論を行っています。現在、道スキー協には20代から50代の会員が60名弱在籍しております。例えば、道主催のフェスティバルで若者中心のグループを作り、夕食交流会ではテーブルを共にしてまずは交流を図ってもらうなど考案しています。クラブや個々でも、将来を見据えた意識的な取り組みが必要であり、ひとりでも多くのスノースポーツ愛好者を迎え入れ、今シーズンも共に前進して行きたいと思います。

会員の技術向上では、昨シーズン、北海道初となる『全国デモ選&テクニカルコンペ』を北長沼スキー場の協力のもと開催し、全国から仲間たちも出場し、共に切磋琢磨できました。結果、二人のデモが誕生するという大変喜ばしいものとなりました。是非、会員の方々にもデモの滑りを見て刺激を受けて指導員挑戦やレベルアップにも繋げて欲しいと思います。また、スノースポーツでしか味わえない醍醐味と魅力を道スキー協として、更に各クラブでも、ホームページやSNSで発信して行きましょう。

最後になりましたが、本年も変わらず、会員皆さんからのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。健康に留意され、安全第一でスノースポーツを楽しむ実り多き1年になりますことをお祈り申し上げます。

全国秋季技術部会報告

全国スキー協デモ 藤井 隆幸

11月30日～12月1日の2日間、全国秋季技術部会が志賀高原熊の湯スキー場で行われ、北海道からは、渡邊公平さん、五十嵐佳葉さん、宮腰大さん、藤井の4人で参加しました。行くまでは、積雪が少なく雪上での部会が行われるか不安でしたが、本州の人工降雪機は凄く、下部の1コースだけですがオープンし、無事に雪上部会が出来ました。



初日は、教程種目技術の確認をし、今シーズンテーマの「真下への横滑り左右連続から谷回りターン技術への展開」と「アンギュレーション」+「内外旋」を、腰や股関節の動き、回旋運動、外脚荷重などの説明と共に、実際の滑りではどのようなようになるか、アドバイスを受けながら練習しました。また動画座学での、悪い動きからの正しい動きへのデモンストレーションを行い、いかに外脚の荷重が大事かを学びました。(初滑りの私には、戸惑いの連続でしたが^^;)

その他には、各ブロック技術部員からの「シーズンテーマ」または「ベーシックパラレルターン」の指導法紹介があり、アイデアのあるバリエーショントレーニングを行いました。最後には、一人一人ベーシックパラレルターンのビデオ撮影をして、初日の雪上部会が終了しました。

ホテルに戻ると直ぐに、ロビーで靴を脱いでの「アンギュレーション」、「内外旋」の動きの確認とストレッチなどを行い、夕食後のミーティングでは、ブロック技術部員から雪上指導法での補足説明や、各ブロックに戻ってからの伝達方法の質疑などがあり、長かった1日が終わりました。

2日目は、全国デモ、上級研修者、上級養成者からの指導法の紹介のあと、「もう一度プルークから動きの練習をしましょう。」と前日のミーティングで議題に上がった動きや、横滑りからの局面がどのように繋がるかを確認して、2日間の全国秋季技術部会が終了しました。

今回は、初めての全国技術部会(前回はケガのため不参加)で凄く不安でしたが、全国の方々と交流する事もでき、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。今度は、北海道のみなさんの前でデモンストレーションが出来るように練習を続けたいと思います。



ロッジのマスコット犬
「モコちゃん」

指導員研修(実技)を受講して

ぎやろっぷスキークラブ 二瓶 充



12月14日15日に初級指導員に合格してから初めての指導員研修を札幌国際スキー場で受講しました。

自分ではある程度、初歩パラやベーシックパラや洗練パラレルの動作を理解し、体現出来ておりました。

しかし研修が始まり、いざ滑ってみると全く出来ません。半年間のブランクのせいかなとも思いましたが、実際は教程の理解が足りないだけだとすぐに気がつきました。担当してくれた宮腰デモは全国の技術部会で学んだ今年のテーマや技術を熱心に説明し、滑って見せてくれましたが、なんせ難しい(笑)アンギュレーションや内旋、外旋などと昨年までは聞いたことの無いワードも飛び出し、もうわけがわからない!! 混乱して滑りもめっちゃめっちゃになり、正直自信を失いました(笑)こんなことでは新たにクラブに入って来た人や技術の向上を目指す人に指導することなど出来ないと感じました。

今回の指導員研修で教わったことやアドバイスを日頃から意識し自分の技術向上に繋げていきたい、と思うようになりました。このような貴重な経験をする機会をいただけたことに感謝いたします。

お知らせです

第42回スキーフェスティバル

日 程 2025年2月1日・2日(土・日)

スキー場 カムイスキーリンクス

宿 泊 旭川トヨーホテル

参加料金 大人 27,700 円、シニア 26,100 円、子供 16,500 円

コ ー ス 11コース

I. グループ別滑走コース

1. 深雪・林間(中・上級)——ファットスキーが有ると尚面白い。
2. マルチ(中・上級)——名前の通り、色々なコースを滑ります
3. ゲレンデ巡りをしよう!・ゆっくり(①カタツムリ・②カメ)・少し早い(③うさぎ)
4. ジュニア(①基礎 ②ガンガン)
5. 老いも若きもスノーボード 6. 楽しく学ぼう教程技術

II. コブコース III. 山スキーコース(2月1日のみ)

申し込み・問い合わせ先 事務局 金濱 茂

みんなで楽しく集まろう

×切 1月15日(水)が迫っています。早めの申し込みを!!

地球温暖化ストップ!!をさらに広げよう！



「●作成した「STOP！地球沸騰化」ペナントの普及を大きく進めましょう。地域スキー協、クラブにおいてペナントを広げていきましょう。

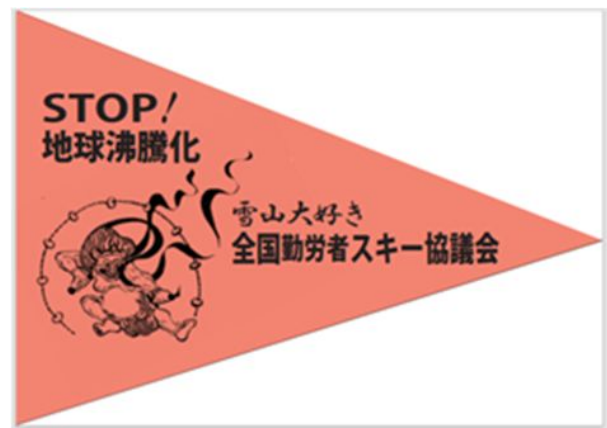
各地域、県単位で必要部数を集約し隅々までペナント活動を広げよう！

●ノボリ旗”を作成してスキー場でのアピールに活用しよう！

スキー場でのアピールに使えるように“ノボリ旗”を作成して、多くのスノースポーツ愛好者にアピールしよう。

ノボリ旗(180x80)は競技系やスノボの色々な行事の際に何回も使え、ペナントと同じく全国スキー協の気候危機問題への対応への関心を高めましょう。

新しく作るノボリです



ボール練習会 ～大会と同じバーンで練習します～

日時：2025年2月23日（日）8：30 集合～15：00

会場：北海道グリーンランドホワイトパーク

講師：澤口 学さん

参加費：1,500 円（応用研修を兼ねる）

申込み締め切り：2月16日（日）

申込みはクラブでまとめて、競技部・大野まで。

スカディスキークラブの「第23回小学生冬休みスキースクール」は、岩見沢の北海道グリーンランドホワイトパークで、1月4日（土）5日（日）の2日間日程で行います。現地集合、現地解散、50名定員で募集しましたが、1週間で定員を超え、今年は58名になりました。また、岩見沢ホワイトフレンドも、同場所、同日程で行う予定です。

第42回クラブ対抗競技大会

日時：2025年3月2日（日）9：00～14：00

会場：北海道グリーンランドホワイトパーク

競技種目：大回転（1本）、タイム予告レース

参加費：大人3,600円、中・高校生2,600円、小学生2,100円

申込み締め切り：2025年2月8日（日）期日厳守、早めの申し込み大歓迎！

詳細は実施要項を見てください

1日楽しくポールに
挑戦しましょう！！